

授業科目名	養護基礎実習	担当教員名	土江梨奈			
開講年次及び学期	3年次	必修・選択の別	選択			
開講形態	実習	時間数	2週間	単位数	2	
授業概要						
<p>養護基礎実習は、講義や演習・実習で学んだ養護に関する教科、教職に関する教科の知識や技術をもとに、実際に附属学校において養護教諭や一般教職員等の指導・助言を受けながら、より具体的に養護教諭としての職務を実践する。</p>						
G I O (教育目標)						
<p>幼児・児童・生徒を理解し、学校における保健管理、保健教育の諸活動等に参加・実践することを通して、学校保健活動の展開・運営、養護教諭の職務、学校組織における保健活動の実際や課題を知り、実践的・研究的能力を習得する。</p>						
S B O (到達目標)						
<ol style="list-style-type: none"> 1) 学校教育の組織、運営について理解できる。 2) 幼児・児童・生徒の発達や学校生活の実態を知る。 3) 学校保健活動の体制や概要を知る。 4) 学校教育における養護教諭の位置づけと役割を知る。 5) 養護教諭の執務の概要を知る。 6) 幼児・児童・生徒をひとり人間として、尊厳と存在に敬意を払える。 7) 幼児・児童・生徒・教職員とのコミュニケーション能力を身につける。 8) 責任と協調性を重んじる行動をとれる。 						
成績評価の方法						
<p>実習校の担当教員の評価と、実習指導者の評価を総合して評価する。</p>						
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材						
<ul style="list-style-type: none"> ・「新版・養護教諭執務のてびき 第10版」、石川県養護教諭研究会編、東山書房 ・「学校保健実務必携」(第3次改訂版)、学校保健・安全実務研究会編著、第一法規 						

授業計画

実習内容

- 1) 学生を2グループに分け、島根大学附属義務教育学校前期課程と後期課程のどちらかを中心に配属された学級で重点的に実習を行う。
- 2) 2週間のスケジュールは図1に示すように、実習初日にオリエンテーションを受ける。1週目には中間反省会、2週目の最終日には最終反省会を行う。反省会は学生が司会・進行を務め、附属学校教諭と大学教員が参加し、1時間程度で行う。
- 3) 前期課程・後期課程のうち重点的に実習を行う学校で保健室実習を行う。
- 4) 児童・生徒を対象とした保健指導に関する教材の作成・短時間の保健指導を行う。教材作成・指導にあたっては養護教諭、担任教諭等のアドバイスを受ける。
- 5) 前期課程で実習を行う学生は後期課程での実習を1日行い、後期課程で実習を行う学生は前期課程での実習を1日行う。
- 6) 2週間のうちに幼稚園実習を1日行う。
- 7) 中間反省会では1週間を振り返り、学んだ内容の共有や実習態度の自己評価、2週目に向けた実習目標の再確認や実習環境への要望等について話し合う。
- 8) 最終反省会では2週間を振り返り、学んだ内容を整理し、共有する。更に、今後の自己の課題について考える。

期間	1日目	2～5日目	6～7日目	8～9日目	10日目
内容	実習オリエンテーション	学級活動7日 ← 前期課程もしくは 後期課程1日 保健室実習3～4日 ← 幼稚園実習1日		中間反省会	最終反省会

備考

- ・ 本科目を受講するためには、「事前指導・事後指導」（1単位）を受講する必要がある。